

近畿支部雑誌 電子ジャーナルの閲覧方法について

平素は、日本放射線技術学会近畿支部の活動にご理解とご協力を頂き、誠にありがとうございます。本年度より近畿支部雑誌は、電子ジャーナル化に移行しました。

今回の近畿支部雑誌第21巻3号ですが、夏季セミナー秋季勉強会の後抄録が収められております。双方、とても充実した内容の研修会であり、演者の先生から発表スライドを後抄録として寄稿いただいております。しかし、総ページ数が178ページとなってしまう、容量も48MB(メガバイト)と非常に重たいため、インターネットのネットワーク環境によってはダウンロードに時間を要するかと思います。当支部の編集委員が容量圧縮のために試行錯誤を繰り返しましたが、これ以上の圧縮は、画質劣化につながり、折角の有益な情報が欠落すると判断したため48MBにとどめた次第です。データ容量が大きく、ご迷惑をおかすかと存じますが、ご理解いただければ幸いです。

なお、本誌より電子ジャーナルをさらに有効活用して頂くために**便利な機能を加えました**のでお知らせいたします。本誌はPDF形式で保存しており、「**しおり機能**」と目次の文字部分に「**ハイパーリンク**」を貼付し、**目的のページへ簡単に移動**出来るような工夫をしております。この機能を使うことにより、今回のようにページ数の多い号でもスクロールすることなく目的のページへと一気にジャンプすることが可能です。以下に利用方法を示しますので、是非、ご活用いただければ幸いです。

「ハイパーリンク」の活用方法

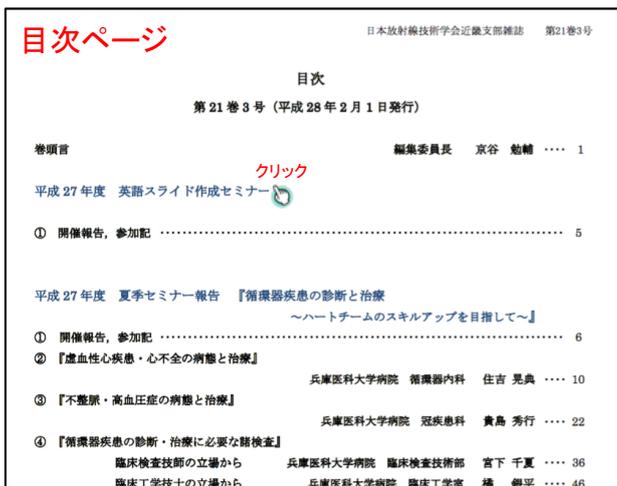
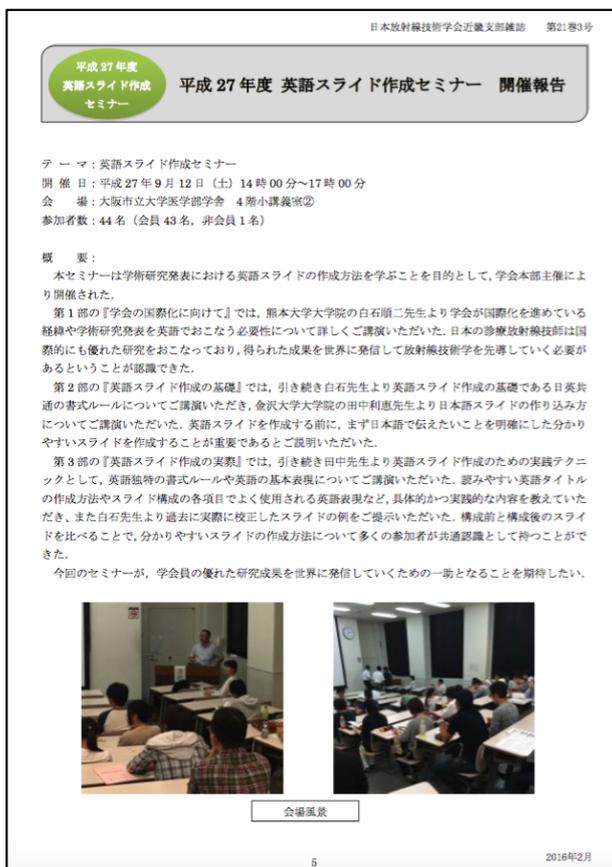


「ハイパーリンク」とは・・・

関連ファイルまたは Web ページにリンクを設定して、クリックするだけで特定のファイルを開いたり、ホームページを開いたりして、直接参照できるようにすることです。



表紙ページや目次ページの「平成 27 年度 英語スライド作成セミナー」をクリックすると目的のページへ移動します。



「しおり機能」の活用方法



「しおり機能」とは・・・

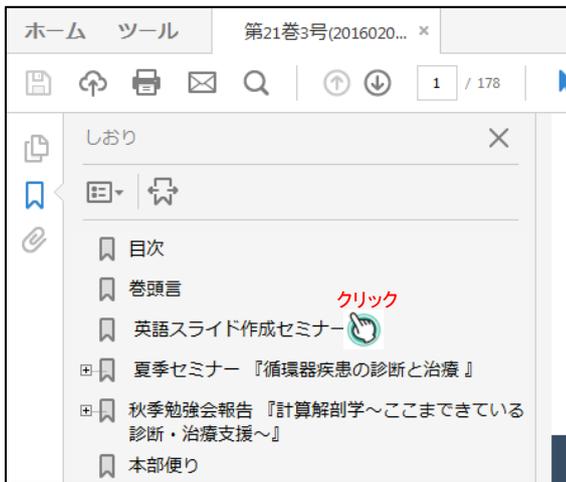
リンクの一種で、書籍の目次のような役割をします。

Windowsの場合

① 近畿支部雑誌第21巻3号を  で開く



③ 以下のような目次が展開され、文字部分をクリックすると目的のページへ移動します



日本放射線技術学会近畿支部雑誌 第21巻3号

平成27年度 英語スライド作成セミナー 開催報告

テーマ：英語スライド作成セミナー
 開催日：平成27年9月12日（土）14時00分～17時00分
 会場：大阪市立大学医学部学会 4階小講義室②
 参加者数：44名（会員43名、非会員1名）

概要：
 本セミナーは学術研究発表における英語スライドの作成方法を学ぶことを目的として、学会本部主催により開催された。

第1部の『学会の国際化に向けて』では、熊本大学大学院の白石順二先生より学会が国際化を進めている経緯や学術研究発表を英語でおこなう必要性について詳しくご講演いただいた。日本の診療放射線技師は国際的にも優れた研究をおこなっており、得られた成果を世界に発信して放射線技術学を先導していく必要があるということが認識できた。

第2部の『英語スライド作成の基礎』では、引き続き白石先生より英語スライド作成の基礎である日英共通の書式ルールについてご講演いただき、金沢大学大学院の田中利恵先生より日本語スライドの作り込み方についてご講演いただいた。英語スライドを作成する前に、まず日本語で伝えたいことを明確にした分かりやすいスライドを作成することが重要であることご説明いただいた。

第3部の『英語スライド作成の実践』では、引き続き田中先生より英語スライド作成のための実践テクニックとして、英語独特の書式ルールや英語の基本表現についてご講演いただいた。読みやすい英語タイトルの作成方法やスライド構成の各項目でよく使用される英語表現など、具体的な実践的な内容を教えていただき、また白石先生より過去に実際に校正したスライドの例をご提示いただいた。構成前と構成後のスライドを比べることで、分かりやすいスライドの作成方法について多くの参加者が共通認識として持つことができた。

今回のセミナーが、学会員の優れた研究成果を世界に発信していくための一助となることを期待したい。



会場風景

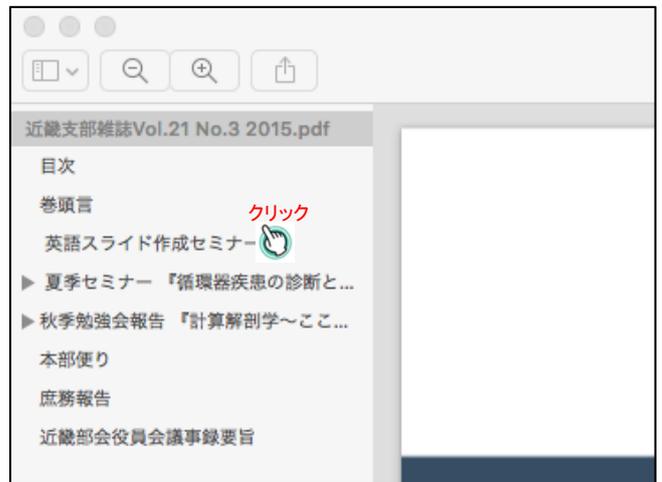
2016年2月

Macintoshの場合

① 近畿支部雑誌第21巻3号を  で開く



③ 以下のような目次が展開され、文字部分をクリックすると目的のページへ移動します



日本放射線技術学会近畿支部雑誌 第21巻3号

平成27年度 英語スライド作成セミナー 開催報告

テーマ：英語スライド作成セミナー
 開催日：平成27年9月12日（土）14時00分～17時00分
 会場：大阪市立大学医学部学会 4階小講義室②
 参加者数：44名（会員43名、非会員1名）

概要：
 本セミナーは学術研究発表における英語スライドの作成方法を学ぶことを目的として、学会本部主催により開催された。

第1部の『学会の国際化に向けて』では、熊本大学大学院の白石順二先生より学会が国際化を進めている経緯や学術研究発表を英語でおこなう必要性について詳しくご講演いただいた。日本の診療放射線技師は国際的にも優れた研究をおこなっており、得られた成果を世界に発信して放射線技術学を先導していく必要があるということが認識できた。

第2部の『英語スライド作成の基礎』では、引き続き白石先生より英語スライド作成の基礎である日英共通の書式ルールについてご講演いただき、金沢大学大学院の田中利恵先生より日本語スライドの作り込み方についてご講演いただいた。英語スライドを作成する前に、まず日本語で伝えたいことを明確にした分かりやすいスライドを作成することが重要であることご説明いただいた。

第3部の『英語スライド作成の実践』では、引き続き田中先生より英語スライド作成のための実践テクニックとして、英語独特の書式ルールや英語の基本表現についてご講演いただいた。読みやすい英語タイトルの作成方法やスライド構成の各項目でよく使用される英語表現など、具体的な実践的な内容を教えていただき、また白石先生より過去に実際に校正したスライドの例をご提示いただいた。構成前と構成後のスライドを比べることで、分かりやすいスライドの作成方法について多くの参加者が共通認識として持つことができた。

今回のセミナーが、学会員の優れた研究成果を世界に発信していくための一助となることを期待したい。



会場風景

2016年2月